

《児童支援専任より ☆ 人の思いに寄りそおう 編 ☆ 》

不動丸小学校の周りには、公園や地区センター、白根神社など、子どもや大人など多くの人に親しまれている場所がいくつもあります。その中でも白根神社近くの「白糸の滝」は、これからの季節、多くの不動丸小学校の子どもたちが利用する憩いの場所となります。

「白糸の滝」は、いったい「だれ」が、「どのような思い」でつくったのでしょうか。



気になったので調べてみました。行き着いたところは、横浜市役所でした。横浜市役所の担当の方と話していて、とても印象的な言葉がありました。

しらね じんじゃ ちか しらいと たき ふきん みずべ お
白根神社近くの「白糸の滝」やその付近は、水辺へ下りる

かいだん かわ ふか あさ
階段をつくったり、川の深さを浅くつくったりしています。

りゆう ちいき かた おお かた みず した
その理由は、地域の方や多くの方に、水に親しんでも

きかい おお おも
らう機会を多くしたいという思いがあるためです。

ですが、あめ ふ とき ふ あと みず りょう おお
雨が降っている時や降った後は、水の量が
なるため危険です。利用をひかえてください。

ほか こうえん おお かた き も りょう
また、その他の公園も、多くの方に気持ちよく利用し

てほしいです。



【横浜市役所担当の方の話】

もし、多くの方が気持ちよく使えない状況が続くならば、利用に制限がかかります。これまでと同様に、これからも公園や水辺を自由に使えるように、そして、働いている方の思いに応えるためにも、多くの方が使う公園や水辺での遊び方に気を付け、安全に気持ちよく遊ぶ工夫をしましょう。

ご家庭でも、公共の場で、危険行為・迷惑行為をしないようお子様に伝えてください。